

申請を希望する場合は、応募書類を準備の上、10月13日(金)までに農学部・農学研究科教務係に提出のこと。

なお、すでに令和6年度に他の奨学金の受給が決定している者および申請中(直接応募含む)の者は原則として、選考対象外とします。

公益財団法人 平和中島財団
(中島健吉記念奨学金)

2024 (令和6)年度 外国人留学生奨学生募集要項

1. 趣旨

日本の大学に在籍する私費留学生で、学業、人物ともに優秀であり、経済的援助を必要とする者に対し奨学援助を行う。

2. 応募資格

次の条件をすべて満たす者

(1) 応募時に日本の大学に在籍する外国籍を有する学生で、2024年4月に応募時と同じ大学の正規課程に在籍予定の者

(2) 在留資格が「留学」である者

(注) ① 最短修業年限を超える者は対象外とする。

② 本財団の奨学金を受けたことがある者は対象外とする。

3. 募集人数

学部学生(2024年4月に学部学生である者) : 70名

大学院学生(2024年4月に大学院学生である者) : 70名

4. 奨学金

学部学生 : 月額12万円

大学院学生 : 月額15万円

原則として3か月ごとに、本人名義の銀行口座に振込む。

(注) 他の奨学金・助成金との併給不可(授業料減免又はそれを目的とする学内奨学金は可)。

5. 支給期間

2024年4月から2025年3月までの1年間(秋入学者はこの期間内の在籍期間が対象)

6. 応募書類

(1) 奨学金申込書

(2) 指導教員の推薦書

(3) 履歴書

(4) 身上書

(5) 成績証明書

財団所定の用紙(コピー可)
(1)(3)(4)は本人が日本語で手書き。
(2)は手書き以外可(ホームページにデータの様式あり)

(6)経済状況調査
(2023年10月1日現在)
(7)合格通知書(2024年4月に
大学院入学・進学が決定している者)
(8)在留カード(両面の写し)

学部学生に応募する者・・・現課程及び母国における最終校のもの

大学院学生に応募する者

応募時に学部4年次の者・・・現課程及び母国における最終校のもの

応募時に修士課程の者・・・現課程及び学部のもの

応募時に博士課程の者・・・現課程、修士課程及び学部のもの

(注) 修士課程、博士課程の者で、現課程のものが提出できない場合は、その理由書を添付すること。

7. 募集期間

※応募農学部・農学研究科教務係への提出締切: 10月13日(金)

8. 応募書類の提出方法

(1) 応募者は、在籍大学に申し込む。

(注) 個人応募は認めない。

(2) 大学は応募者の中から学部学生及び大学院学生各1名を財団に推薦する。(郵送に限る。)

(注) ① 推薦にあたっては、応募資格、応募書類の確認を行うこと。

② 応募書類には、送付状を添付すること(担当者連絡先明記)。

③ 提出された応募書類は、返却しない。

9. 選考の方法

財団では大学から推薦された候補者のうちから書類により選考する。
選考は、選考委員会の選考を経て、理事長が決定する。

10. 採否の通知

採否の通知は、大学に対し2024年3月中に行う。

(注) 個人の問い合わせには応じない。

11. 応募書類の提出先: 農学部・農学研究科教務係

12. 募集についての問い合わせ

事務局 外国人留学生係(月~金 11:00~15:00)

TEL 03-5843-1760(代表) MAIL scholarship-FS@hnf.jp

13. 個人情報の取扱い

(1) 本財団は、個人情報を法令に従い適正に取扱います。

(2) 採用者については、応募書類に記入された個人情報を本財団の事業の概要、広報誌に掲載します。

(3) 不採用者の応募書類は、一定期間財団で保管した後、廃棄処分します。

◇ 留意事項 ◇

1. 奨学生の義務

(1) 誓約書の提出

(2) 在学証明書の提出

(3) 生活状況報告書の提出: 3か月ごと(年間4回)

(4) 成績証明書の提出: 毎学期終了後

2. 奨学金支給の終了

次のいずれかに該当するときは、奨学金の支給を終了する。

(1) 「奨学生の義務」を怠ったとき

(2) 在留資格が「留学」でなくなったとき

(3) 在学する大学において学籍を失ったとき

(4) 休学したとき

(5) 留学(交換留学等)したとき

(6) 他大学に進学・転学したとき

(7) 病気その他の事由により成業の見込みがないとき

(8) 理由なく長期にわたって欠席したとき

(9) 応募書類の記載内容に虚偽があったとき

(10) その他、奨学生として適当でない事実があったとき

最近の採用状況

(単位:人)

	2021年度		2022年度		2023年度	
	応募	採用	応募	採用	応募	採用
学部	324	40	319	40	297	50
大学院	256	40	246	40	254	50

別紙

成績評価係数 計算方法

下記の計算式により小数点第二位まで算出（小数点第三位を四捨五入）した数字を成績証明書(写)に記入して下さい。

[成績評価係数の算出方法]（小数点第三位を四捨五入）

4段階評価（パターン1）	成績評価				
	優	良	可	不可	
4段階評価（パターン2）	A	B	C	F	
4段階評価（パターン3）	100～80点	79～70点	69～60点	59点～	
5段階評価（パターン4）	100～90点	89～80点	79～70点	69～60点	59点～
5段階評価（パターン5）	S	A	B	C	F
5段階評価（パターン6）	A	B	C	D	F
成績評価ポイント	3	3	2	1	0

[計算式]

$$\frac{(\text{「評価ポイント3の単位数」} \times 3) + (\text{「評価ポイント2の単位数」} \times 2) + (\text{「評価ポイント1の単位数」} \times 1) + (\text{「評価ポイント0の単位数」} \times 0)}{\text{総登録単位数}}$$

※合格の評価は加算しない。（係数値算出から除外）

－奨学金申請時の心得について－

東北大学 教育・学生支援部 留学生課 国際教育係

2019.02.01

1 申請の前に

- ・募集要項をよく読み、資格を満たしているか確認してください。応募条件や支給内容だけでなく、採用後の義務なども確認してください。（認定式や交流会などへの出席は必須、財団により定期的な課題提出などもあります）
- ・申請に必要な書類が手元にあるか、必ず確認してください。特に前課程の成績証明書の不足が多いので注意してください。
- ・他の財団に大学推薦または直接応募により申請中の場合は、結果が未定でも新たに申請することは出来ません。（ただし、双方の奨学金が併給可の場合を除きます）
- ・財団によって選考方法が異なります。面接がある場合はあらかじめ交通費、場所、日時などを確認し、必ず出席できるようにしてください。

2 申請書類について

- ・継続申請の場合も、前回の内容をそのまま流用せず、新たに願書を作成してください。
 - ・消えるボールペン（フリクション）は使用せず、必ず黒のボールペンで記入してください。
（消えるボールペンで書かれた書類は財団に提出できません）
 - ・選考の際、申請書類によってあなたの印象は大きく左右されます。選考者（相手方）が読みやすいよう、丁寧な記載を心がけてください。
 - ・書き損じた場合は修正液（テープ）や斜線での訂正はせず、新しく書き直しましょう。
 - ・学部・研究科名等は省略せず、正式名称で記入してください。
 - ・記入上の注意や指定には必ず目を通し、それに従って記入してください。
 - ・相手方に失礼のないよう、記入欄の7～8割を目安に記入するようにしてください。
 - ・すべて書き終えたら、記入漏れなどがないか必ず確認して下さい。特に記入することがない欄も、「なし（数字なら0）」等と記入して下さい。
- ※エクセルデータから出力する場合、すべての文字が切れずに枠内に収まっているか確認してください。

3 その他

- ・応募条件や申請書の書き方など、分からないことがあった場合は所属部局の奨学金担当係に問い合わせてください。個人で財団へ直接問い合わせはしないこと。
- ・総長特別奨学生や授業料も支給される奨学金に採用された場合など、支給期間中の授業料免除申請が出来ない場合があります。必ずあらかじめ所属部局の奨学金担当係に確認してください。
・大学を通さず直接応募または継続受給の申請等を行う場合は、必ず前もってその旨を所属部局の奨学金担当係に連絡してください。